

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 実施 対象	うち 多 額の 経費 対象	①事務事業の概要 ②課題	29年度決 算額[千 円]	30年度決 算額[千 円]	総合評価	①評価の理由 ②令和元年度に取組む改革・改善内容	元年度予 算額[千 円]
1	一般	2	1	1	412効率的で健全な 行財政運営の推進	秘書事務に要する経費	秘書広報課			①市長、副市長の執務にあたっての秘書業務及び栄典・表彰に関する事務、市長会に関する調整等を行う。 ②秘書業務を正確かつ効率的に行う必要がある。市政功労者を確実に表彰するため、庁内に制度の周知を図る。	3,223	5,445	6精査・検証	①市民ニーズの多様化及び市民協働の活発化に対応するため、秘書事務の正確性をより向上させる必要がある。 ②複数でのチェック体制の徹底や業務知識の向上を図る。表彰対象者の要件を確認し、的確に推薦事務を執り行う。	5,697
2	一般	2	1	3	411地方分権と市民 参加の推進	広報に要する経費	秘書広報課	○		①市の施策や行事、市民の自主的活動などの市民生活に必要な情報を広く知らせるとともに、市政への理解と協力を得るため、広報紙を発行する。また、行政手続きや緊急性のある行政情報などの提供を市ホームページ等で随時行う。 ②広報：より多くの市民が閲覧できる環境（配布・配置等）の整備、ホームページ等：ウェブアクセシビリティの維持・向上及び情報発信の充実	19,249	20,650	6精査・検証	①市民に行政情報などを公平に提供し、市民と行政との情報共有をさらに充実させる必要があるため。 ②広報：より読みやすく親しみの持てる広報紙とする。 ホームページ等：導入されたCMSの活用による多様な行政情報の提供と、ウェブアクセシビリティの維持・向上を進めていく。	26,312
3	一般	2	1	3	411地方分権と市民 参加の推進	広聴に要する経費	秘書広報課			①市民意識調査の実施（対象：市内在住の18歳以上の市民3,000人） ②後期基本計画の成果指標として活用しているが、前回調査と同じ設問が半数以上で、内容が硬直化する傾向にある。	0	4,486	1終了	①5年に1度実施する市民意識調査が完了したため。 ②無し	0
4	一般	2	1	3	142市民生活を支える 地域情報化の推進	市ホームページリニューアル事業	秘書広報課	○	○	①ウェブアクセシビリティの維持・向上、自然災害時の緊急情報の配信等の危機管理体制の強化、充実した行政情報の迅速な提供を目的とした市ホームページリニューアルの実施 ②CMS（コンテンツマネジメントシステム）の導入により、各所属におけるコンテンツの作成・更新を可能にした一方で、ウェブアクセシビリティに基づく作成上のルールへの配慮が不足しているコンテンツが見受けられる。	0	30,249	1終了	①市ホームページの全面リニューアルが完了したため。 ②無し	0